



(1) 詳細報告

タイトル	①-1 まち歩きで健康づくり！ブラとやま～お城から始まる！総曲輪の歴史（仮）～		
内容	大学と連携し、世代間を越えてお互いのもつ情報や知識を共有し合うまちあるき企画をおこなった。		
開催日時	2019年7月6日（土）9：00～12：00（受付8：50～）		
開催場所	まちなかサロン、富山市郷土博物館		
講師	富山大学都市デザイン学部准教授・安江健一氏 立山黒部ジオパーク協会・●●●●氏		
関連団体	富山大学都市デザイン学部、立山黒部ジオパーク協会		
参加人数	35名 （登録者30名、新規者5名）	事前予約者数	40名 （登録者30名、新規者10名）
参加費	1人500円（資料・施設入館代）		
参加者の声	<p>1 グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総曲輪の歴史が知れて楽しかった ・普段は入れないところも見れて良かった ・歩くので疲れたけど、時間があつという間だった。 ・同じグループの人と仲良くなれた。若いのに、よく歴史のことを知っていて関心。 <p>2 グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨だったのが残念。次回は雨が降らないことも期待します。 ・万歩計を貸してもらって、あつという間に〇歩あるいていた。勉強しているとあつという間ですね。 ・万歩計が動いていなかった。次回改善してほしい。 <p>3 グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日教えてもらったことを今度は孫に伝えたい。 ・次回は総曲輪の東側歩けるということで、●●に行きたい。 ・次回は予定があつて参加できないのが残念です。振り返り結果を共有してください。 <p>4 グループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うちのグループの●●さんが博学だった。 ・次回は参加者同士で教え合うということで、転勤してきたばかりの私は何もわからないから不安。 		
備考	まちなかサロンへのスクリーン、プロジェクター等はまちスポとやまより持ち込み博物館等への入館料は富山市に確認する（市の施設は割引適用ある可能性あり）		
当日の様子			
	▲街の気になるところを写真撮影		▲講師（●●氏）による総曲輪地区解説

※記録写真（1～2枚）提出すること。サイズは100KB以上300KB以下で貼り付け下さい。

(2) 総括

全世代・自分時間を楽しむでは特に男性の参加が多かったことが特徴である。年代としては、30代40代を中心とした働き盛りのサラリーマンが登録者35名中10名いた。また参加者が多かった企画はまちあるきの企画を通してグループ化が図られていった。その他の企画の中からもものづくりの企画ではシニアと子どもが触れ合う企画となり世代間の交流を図るこ

とが出来たようである。結果、当プログラムでは当初の調査で聞かれたコミュニティ・地域活動に関わったことがなかった参加者がこれからも続けていきたいという意欲が聞かれたことが大きな成果となった。このプログラムを誕生したメンバーの活動の御世話役を担いたいという参加者がいた中でコンシェルジュ機能のノウハウを伝えていくことが課題として残る。

収支決算書

収入の部

(単位：円)

項 目	予 算 額 (税込)	積算内訳
公募プログラム (申請額)	10,000円	謝礼、印刷製本、消耗品代
自己負担金	3,300円	備品 (機材購入代)
①収入合計	13,300円	

支出の部

(単位：円)

	項 目	予 算 額 (税込)	積算内訳
活動支援経費 (まちづくりリスポット準備分)	謝礼 (諸謝金)	8,000円	ガイド講師代① ガイド補佐講師代②
	旅費交通費	0円	
	印刷製本費	3,500円	当日の案内資料印刷 10円 × 10枚 × 35名
	消耗品費	500円	ネームプレート用紙
	通信費	0円	
	小 計	10,000円	
自己負担経費	備品購入費	3,300円	ハンドレベル
	燃料費		
	小 計	3,300円	
②支出合計	13,300円		

※ ①収入合計と②支出合計が同額になるように記入してください。